

I 環境保全団体、学校等による調査

I 環境保全団体、学校等による調査

1 調査の目的

水質検査がその瞬間の水の状態を評価する方法であるのに対し、川に棲む水生生物（底生動物）の種類や数を調べると、より長期的な水環境を知ることができます。また、底生動物の調査には特殊な器材も不要なため、比較的簡単に実施できるという利点があります。

本調査は、環境保全団体や学校等（以下、「環境保全団体等」とする。）が「水生生物調査」や「水質の簡易調査（パックテスト）」を実施することにより、身近な川の水環境についての関心を高め、地域における水環境保全活動を支援することを目的に実施しました。

2 調査方法

熊本県が作成した「川の水環境・調査のてびき」（平成7年3月発行、平成23年10月改訂、熊本県環境生活部環境局環境保全課）に準じ、水環境の快適さを表I-1に示す5段階とし、川の地形と流域の土地利用状況（評価基礎点）、水質、川底、底生動物の4項目の評価を実施しました。

なお、調査は環境保全団体等が自ら企画し、県環境保全課及び管轄保健所等と協力して実施しました。

3 調査結果の概要

環境保全団体等26団体がのべ56地点で調査を実施し、のべ1,099人が参加しました。調査実施団体等の内訳は、環境保全団体関係が14団体、学校関係が12団体でした。

また、調査場所56地点の内訳からは、緑川水系（13地点）や白川水系（13地点）、菊池川水系（11地点）などで特に熱心な活動が実施されていることがうかがえました。

・ 指標生物及び簡易水質調査結果（表I-2）

生物から見た水環境評価では、調査地点28地点中、評価値Ⅰ「快適な水環境」が12地点、評価値Ⅱ「親しめる水環境」が9地点、評価値Ⅲ「不快を感じない水環境」が6地点、評価値Ⅳ「多少不快な水環境」が1地点、評価値Ⅴ「不快な水環境」は0地点と大半の地点において比較的良好な結果が得られました。

一方、水質から見た水環境評価では、調査地点56地点中、評価値Ⅰ「快適な水環境」が21地点、評価値Ⅱ「親しめる水環境」が18地点、評価値Ⅲ「不快を感じない水環境」が15地点、評価値Ⅳ「多少不快な水環境」が1地点、評価値Ⅴ「不快な水環境」は1地点でした。

※ 調査を実施した56地点中、生物または水質の水環境評価に必要な項目が全てそろっている地点のみの集計としています。また、環境保全団体等の個々の調査結果等（一部の団体のみ抜粋し掲載）を7ページ以降に示しました。

表 I - 1 川の水環境の快適さの表現（評価値）

階級	川の水環境の快適さ	例えば（感じることなど）
I	快適な水環境	清冽な水の冷たさを感じる さわやかに自然を楽しめる ヤマメ、タカハヤが生息している
II	親しめる水環境	水泳や水遊びができると感じる 水や水辺がこちよく感じる アユ、ウグイ、カワムツが生息している
III	不快を感じない水環境	素足で水の中に入れると感じる 川面や水辺に親しみを感じる ヨシノボリ、オイカワ、コイが生息している
IV	多少不快な水環境	素足では水の中に入りたくない 水辺に近づいて不快感がない程度 コイ、フナ、ナマズが生息している
V	不快な水環境	きたなくて、川では遊べないと感じる 水辺に近よりたいと感じない

表 I - 2 平成 26 年度における県内の団体の参加状況及び調査結果

調査 番号	団体 番号	調査 項目	団体名	河川	水系	市町村名	調査地点名	参加数 (のべ)	調査日	水質 評価	生物 評価
1	1	水質	次世代のためにがんばる会	水無川	水無川	八代市	大正橋	20	9/28	V	-
2		生物& 水質		水無川	水無川	八代市	八代四中付近	20	9/28	III	IV
3		生物& 水質		水無川	水無川	八代市	ホテルの里公園	20	9/28	I	II
4	2	水質	大江田子ども会	菊池川	菊池川	和水町	コミュニティセンター 付近	30	8/3	I	-
5		水質		菊池川	菊池川	和水町	コーポ坂本付近	30	8/3	III	-
6		水質		菊池川	菊池川	和水町	菊池川樋門付近	30	8/3	III	-
7	3	生物& 水質	豊野町みどりの少年団	浜戸川	緑川	宇城市	宇城市豊野町	25	9/7	III	III
8	4	水質	九州テクニカルメンテナンス	坪井川	白川	熊本市	栄橋付近	10	8/23	I	-
9		水質		梶尾川	白川	熊本市	坪井橋付近	10	8/23	II	-
10		水質		坪井川	白川	熊本市	鶴羽田橋付近	10	8/23	III	-
11		水質		井芹川	白川	熊本市	第一池上橋付近	8	9/6	II	-
12		水質		坪井川	白川	熊本市	平成大橋付近	8	9/6	I	-
13		水質		坪井川	白川	熊本市	高橋稲荷大橋付近	8	9/6	I	-
14		水質		亀川	亀川	天草市	明亀橋付近	9	7/20	II	-
15		水質		亀川	亀川	天草市	桶渡橋付近	9	7/20	II	-
16		水質		木山川	緑川	益城町	荒瀬橋付近	15	7/20	I	-
17		水質		木山川	緑川	益城町	三竹橋付近	15	7/20	II	-
18	水質	木山川	緑川	益城町	新川橋付近	15	7/20	II	-		
19	5	生物& 水質	平小城活性化協議会 (平小城小学校)	内野川	菊池川	山鹿市	内野川上流	8	7/25	III	III
20		生物& 水質		内野川	菊池川	山鹿市	平山温泉付近	8	7/25	IV	II
21		生物& 水質		岩村川	菊池川	山鹿市	双板付近	8	7/25	II	III
22		生物& 水質		岩村川	菊池川	山鹿市	湯山付近	8	7/25	III	II
23		生物& 水質		岩村川	菊池川	山鹿市	湯山付近下	8	7/25	III	II
24		生物& 水質		小群川	菊池川	山鹿市	央付近	8	7/25	II	I
25	7	生物& 水質	城南町ほたるを育てる会	滑川	緑川	熊本市	メリ穴公園周辺	16	8/10	II	II
26		生物& 水質		柿田川	緑川	熊本市	メリ穴公園周辺	16	8/10	I	II
27		生物& 水質		メリ穴 水源	緑川	熊本市	メリ穴公園周辺	16	8/10	I	I
28	9	水質	宮原ざまむね座	杖立川	筑後川	小国町	宮原 柏田	5	9/29	I	-
29		水質		杖立川	筑後川	小国町	宮原 宮ノ下	5	9/29	I	-
30		水質		志賀瀬川	筑後川	小国町	宮原 関田	5	9/29	I	-
31	14	水質	北甘木親子会	天水川	緑川	嘉島町	北甘木	38	8/24	III	-
32		水質		矢形川	緑川	嘉島町	石塚橋下流	38	8/24	III	-
33		水質		千原池	-	嘉島町	千原ため池	38	8/24	III	-

表 I - 2 平成 26 年度における県内の団体の参加状況及び調査結果（つづき）

調査番号	団体番号	調査項目	団体名	河川	水系	市町村名	調査地点名	参加数(のべ)	調査日	水質評価	生物評価
34	15	水質	藻器堀川をきれいにする会	藻器堀川	白川	熊本市	託麻南中央公園	10	10/24	I	-
35		水質		藻器堀川	白川	熊本市	長嶺西	10	10/24	I	-
36		水質		藻器堀川	白川	熊本市	保田窪3丁目	10	10/24	I	-
37		水質		藻器堀川	白川	熊本市	渡瀬橋下	10	10/24	II	-
38		水質		藻器堀川	白川	熊本市	水前寺江津湖公園横	10	10/24	I	-
39		水質		藻器堀川	白川	熊本市	託麻西	10	10/24	II	-
40		17		生物&水質	関川・諏訪川流域会議	関川	菊池川	荒尾市	岩本橋付近	62	7/30
41	19	生物&水質	山口地域活動クラブ	町山口川	町山口川	天草市	毘沙門橋	50	8/19	III	I
42	21	水質	NPO法人美しい天草づくりネットワーク	西高根川	西高根川	天草市	西高根川河口付近	20	7/22	I	-
43		生物&水質	川の生きもの調査隊	湯出川	水俣川	水俣市	小崎親水公園	23	7/27	I	I
44		生物&水質	ボーイスカウト水俣第一団	湯出川	水俣川	水俣市	小崎親水公園	30	4/29	I	I
45		生物&水質	人吉市立西瀬小学校	永野川	球磨川	人吉市	清水橋	42	9/17	I	I
46		生物&水質	人吉市立大畑小学校	鳩胸川	球磨川	人吉市	大畑麓橋	40	9/2	I	I
47		生物&水質	エコロジスト・リーダー養成講座	津留川	緑川	美里町	美里町文化交流センターひびき付近	15	8/31	I	I
48		生物&水質	益城町立飯野小学校	岩戸川	緑川	益城町	飯野小学校付近	30	10/16	III	III
49		生物&水質	和水町立菊水南小学校	日平川	菊池川	和水町	玉名郡和水町日平	14	10/9	II	III
50		生物&水質	人吉市立中原小学校	万江川	川辺川	人吉市	万江川橋付近	62	9/12	III	I
51		生物&水質	熊本市立錦ヶ丘中学校	花原川	白川	阿蘇市	湯浦橋	13	10/29	II	II
52		生物&水質	人吉市立人吉西小学校	山田川	球磨川	人吉市	染戸橋付近	49	10/24	II	II
53		生物&水質	南小国町立市原小学校	志賀瀬川	筑後川	南小国町	市原大橋	17	7/15	II	I
54		生物&水質	熊本市立城山小学校	加勢川	緑川	熊本市	水前寺江津湖公園	33	7/22	II	I
55		生物&水質	西原町立河原小学校	滝川	緑川	西原村	滝川橋	10	7/14	II	I
56		生物&水質	多良木町立久米小学校	-	-	多良木町	多良木第一地区50号排水路	12	7/17	III	II
								環境団体等	14		
								学校関係	12		
								のべ調査地点	56		
								のべ調査人数	1099		

水系	合計
緑川	13
白川	13
菊池川	11
球磨川	3

調査結果	水質	生物
I	21	12
II	18	9
III	15	6
IV	1	1
V	1	0
合計	56	28

※表中の記載内容は、各調査団体が提出した報告書からわかる範囲で記載しています。

- 階級Ⅰ：快適な水環境
- 階級Ⅱ：親しめる水環境
- 階級Ⅲ：不快を感じない水環境
- 階級Ⅳ：多少不快な水環境
- 階級Ⅴ：不快な水環境

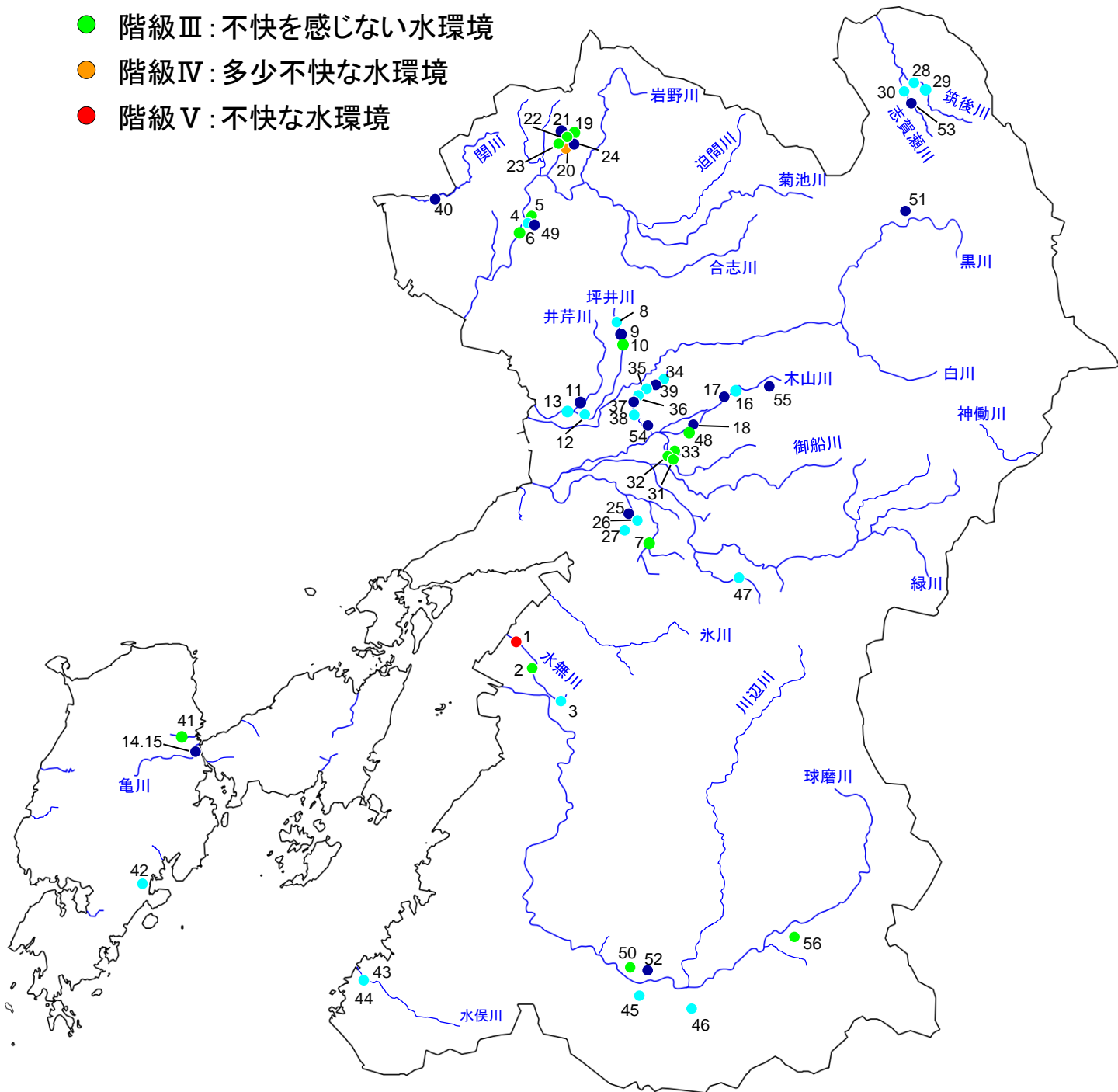


図 I - 2 水質評価結果マップ

(別記様式2) 県への報告様式

川の水環境調査記録用紙(その1)

No. 1

調査河川名	木山川 (水系)
調査地点名	荒瀬橋付近
調査団体名	九州テクニカルメンテナンス(株)
代表者名	参加人数 15 人
連絡先住所	
調査年月日	平成26年7月20日 調査時間 9:25
調査日天候	晴れ 気温 32.5 °C

階級	水環境の快適さ	①評価の基礎点	評価点	
			②水質	③川底
I	快適な水環境	1.0	1.0	1.0
II	親しめる水環境	1.5	1.2	1.2
			1.4	1.4
			1.6	1.6
III	不快を感じない水環境	2.0	1.8	1.8
			2.0	2.0
			2.2	2.2
IV	多少不快な水環境	2.5	2.4	2.4
			2.6	2.6
			2.8	2.8
V	不快な水環境	3.0	2.8	2.8

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域 2. 山間流域 3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林 2. 畑・水田 3. 市街地
①評価基礎点 (A+B)/2 = 1.5 点 階級 II	

2. 水質を調べる

水温	22.0 °C
a. 水の色	1. 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色
b. 水の臭い	1. 無臭 3. 臭いあり
c. 透視度	1. 80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満
d. pH	1. 6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上
e. COD	1. 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上
②水質評価点 (a+b+c+d+e)/5 = 1.0 点 階級 I	

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	早瀬 ③ 並瀬
f. 石の状態	1. 浮き石 ③ 沈み石
g. 石の大きさ	1. すいか 2. メロン ③ みかん
h. 堆積物の種類	1. なし ② 砂泥 3. 泥(腐敗)
i. 付着藻類色	① 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色
j. 付着藻類量	① 少ない 2. 多い 3. マット状
③川底評価点 (f+g+h+i+j)/5 = 2.0 点 階級 III	

メモ:

ごみも無く、透視度100cm以上ありとてもきれいでした。

(別記様式2) 県への報告様式

川の水環境調査記録用紙(その1)

No. 2

調査河川名	木山川 (水系)
調査地点名	三竹橋付近
調査団体名	九州テクニカルメンテナンス(株)
代表者名	参加人数 15 人
連絡先住所	
調査年月日	平成26年7月20日 調査時間 9:45
調査日天候	晴れ 気温 32.5 °C

階級	水環境の快適さ	①評価の基礎点	評価点	
			②水質	③川底
I	快適な水環境	1.0	1.0	1.0
II	親しめる水環境	1.5	1.2 1.4 1.6	1.2 1.4 1.6
III	不快を感じない水環境	2.0	1.8 2.0 2.2	1.8 2.0 2.2
IV	多少不快な水環境	2.5	2.4 2.6	2.4 2.6
V	不快な水環境	3.0	2.8 3.0	2.8 3.0

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域 2. 山間流域 3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林 2. 畑・水田 3. 市街地
①評価基礎点 (A+B)/2 = 2.5 点 階級 IV	

2. 水質を調べる

水温	24.0 °C
a. 水の色	①無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色
b. 水の臭い	①無臭 3. 臭いあり
c. 透視度	①.80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満
d. pH	①.6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上
e. COD	1. 5.0mg/L未満 ③. 5.0mg/L以上
②水質評価点 (a+b+c+d+e)/5 = 1.4 点 階級 II	

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	草瀬 ③平瀬
f. 石の状態	1. 浮き石 ③. 沈み石
g. 石の大きさ	①. すいか 2. メロン 3. みかん
h. 堆積物の種類	1. なし ②. 砂泥 3. 泥(腐敗)
i. 付着藻類色	1. 茶緑色 ②. 緑色 3. 白灰黒色
j. 付着藻類量	1. 少ない ②. 多い 3. マット状
③川底評価点 (f+g+h+i+j)/5 = 2.0 点 階級 III	

メモ:

ごみも無く、透視度80cm以上あり、とてもきれいでした。

(別記様式2) 県への報告様式

川の水環境調査記録用紙(その1)

No. 3

調査河川名	木山川 (水系)
調査地点名	新川橋付近
調査団体名	九州テクニカルメンテナンス(株)
代表者名	参加人数 15 人
連絡先住所	
調査年月日	平成26年7月20日 調査時間 10:10
調査日天候	曇 気温 32.5 °C

階級	水環境の快適さ	①評価の基礎点	評価点	
			②水質	③川底
I	快適な水環境	1.0	1.0	1.0
II	親しめる水環境	1.5	1.2	1.2
			1.4	1.4
III	不快を感じない水環境	2.0	1.6	1.6
			1.8	1.8
IV	多少不快な水環境	2.5	2.0	2.0
			2.2	2.2
V	不快な水環境	3.0	2.4	2.4
			2.6	2.6
			3.0	3.0

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域 2. 山間流域 3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林 2. 畑・水田 3. 市街地
①評価基礎点 (A+B)/2 = 2.5 点 階級 IV	

2. 水質を調べる

水温	28.0 °C
a. 水の色	1. 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色
b. 水の臭い	1. 無臭 3. 臭いあり
c. 透視度	1. 80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満
d. pH	1. 6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上
e. COD	1. 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上
②水質評価点 (a+b+c+d+e)/5 = 1.4 点 階級 II	

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	草瀬 ① 並瀬
f. 石の状態	1. 浮き石 3. 沈み石
g. 石の大きさ	1. すいか 2. メロン 3. みかん
h. 堆積物の種類	1. なし 2. 砂泥 3. 泥(腐敗)
i. 付着藻類色	1. 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色
j. 付着藻類量	1. 少ない 2. 多い 3. マット状
③川底評価点 (f+g+h+i+j)/5 = 2.0 点 階級 III	

メモ:

下流に来たせいか、ごみの散乱があり、景観を損ねていたしかし、透視度は80cm以上あり、きれいでした。



No. 1

平成26年7月20日

木山川

荒瀬橋付近

調査状況



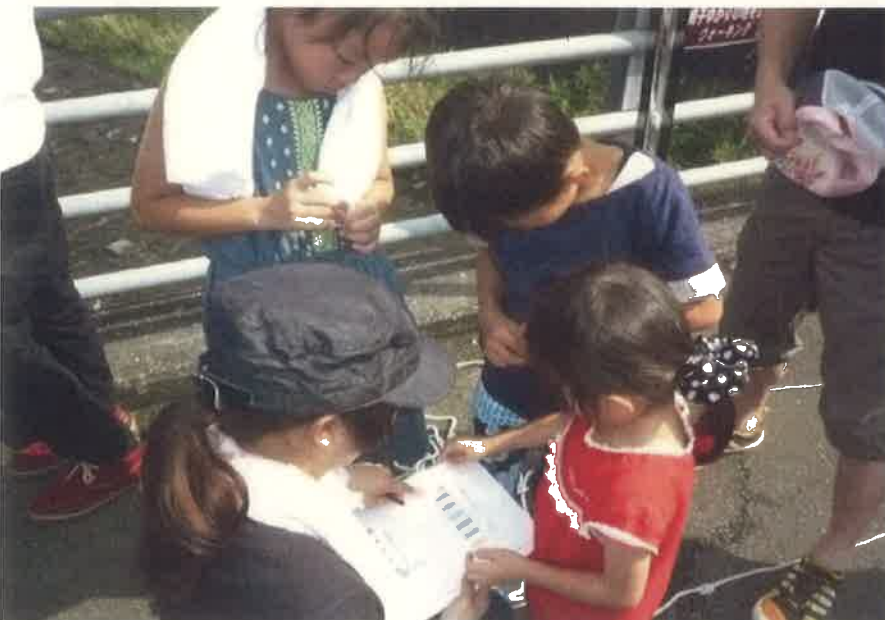
No. 2

平成26年7月20日

木山川

荒瀬橋付近

調査状況



No. 3

平成26年7月20日

木山川

荒瀬橋付近

調査状況



No. 4

平成26年7月20日

木山川

三竹橋付近

調査状況



No. 5

平成26年7月20日

木山川

三竹橋付近

調査状況



No. 6

平成26年7月20日

木山川

三竹橋付近

調査状況

川の水環境調査記録用紙

No. _____

調査河川名	湯出川 (水系 水俣川)		
調査地点名	小崎親水公園		
調査団体名	「川の生きもの調査隊」		
代表者名	参加人数	23 人	
連絡先住所			
調査年月日	平成26年7月27日	調査時間	10:00~11:30
調査日天候	くもり	気温	29 °C

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域	2. 山間流域	<input checked="" type="radio"/> 3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林	<input checked="" type="radio"/> 2. 畑・水田	3. 市街地
1. 評価基礎点 (A+B) / 2 = 2.5 点			

2. 水質を調べる

a. 水の色	<input checked="" type="radio"/> 1. 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色 色相()		
b. 水におい	<input checked="" type="radio"/> 1. 無臭 3. 臭いあり 臭い()		
水温	27 °C	pH (パックテスト)	
透視度	90 cm >	COD (パックテスト)	mg/L
c. 透視度	<input checked="" type="radio"/> 1. 80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満		
d. pH	<input checked="" type="radio"/> 1. 6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上		
e. COD	<input checked="" type="radio"/> 1. 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上		
2. 水質評価点 (a+b+c+d+e) / 5 = 1 点			

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	早瀬	<input checked="" type="radio"/> 平瀬
f. 石の状態	<input checked="" type="radio"/> 1. 浮き石 3. 沈み石	
g. 石の大きさ	1. すいか <input checked="" type="radio"/> 2. メロン 3. みかん	
h. 堆積物の種類	<input checked="" type="radio"/> 1. なし 2. 砂泥 3. 泥(腐敗)	
i. 付着藻類色	<input checked="" type="radio"/> 1. 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色	
j. 付着藻類量	<input checked="" type="radio"/> 1. 少ない 2. 多い 3. マット状	
3. 川底評価点 (f+g+h+i+j) / 5 = 1.2 点		

4. 底生生物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類	○				
	2. ナガレトビケラ類					
	3. ヒゲナガカワトビケラ	●				
	4. チラカゲロウ	○				
	5. 携巢性トビケラ類					
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ					
	7. ヒラタカゲロウ類	○				
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)		○			
	9. ヘビトンボ類		○			
	10. マダラカゲロウ類					
	11. タニガワカゲロウ類					
	12. ブユ類・ガガンボ類					
不快を感じない水環境 (III)	13. カワニナ					
	14. ヒラタドロムシ			○		
	15. コカゲロウ類					
	16. コガタシマトビケラ			○		
	17. ユスリカ類(白・緑)					
多少不快な水環境 (IV)	18. 貝類					
	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)					
	21. ヒル類					
不快な水環境 (V)	22. サカマキガイ					
	23. イトミズ類					
	24. セスジユスリカ(赤)					
	25. ホシチョウバエ					
得点の集計	出現した種の数(○+●)	3	2	2		
	最も多い種の数(●)	1				
	得点の合計	4	2	2		
底生動物による 川の水環境評価の判定		I				

川の水環境調査記録用紙

No. _____

調査河川名	湯出川 (水系 水俣川)		
調査地点名	小崎親水公園		
調査団体名	ボーイスカウト水俣第一団		
代表者名	参加人数	30 人	
連絡先住所			
調査年月日	平成26年4月29日	調査時間	13:30~15:00
調査日天候	くもり	気温	18.5 °C

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域	2. 山間流域	<input checked="" type="radio"/> 3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林	2. 畑・水田	<input checked="" type="radio"/> 3. 市街地
1. 評価基礎点 (A+B) / 2 = 3 点			

2. 水質を調べる

a. 水の色	<input checked="" type="radio"/> 1. 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色 色相()		
b. 水におい	<input checked="" type="radio"/> 1. 無臭 3. 臭いあり 臭い()		
水温	17.5 °C	pH (パックテスト)	
透視度	cm	COD(パックテスト)	mg/L
c. 透視度	<input checked="" type="radio"/> 1. 80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満		
d. pH	<input checked="" type="radio"/> 1. 6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上		
e. COD	<input checked="" type="radio"/> 1. 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上		
2. 水質評価点 (a+b+c+d+e) / 5 = 1 点			

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	早瀬	<input checked="" type="radio"/> 平瀬
f. 石の状態	<input checked="" type="radio"/> 1. 浮き石 3. 沈み石	
g. 石の大きさ	1. すいか <input checked="" type="radio"/> 2. メロン 3. みかん	
h. 堆積物の種類	1. なし <input checked="" type="radio"/> 2. 砂泥 3. 泥(腐敗)	
i. 付着藻類色	<input checked="" type="radio"/> 1. 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色	
j. 付着藻類量	<input checked="" type="radio"/> 1. 少ない 2. 多い 3. マット状	
3. 川底評価点 (f+g+h+i+j) / 5 = 1.4 点		

4. 底生生物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類					
	2. ナガレトビケラ類					
	3. ヒゲナガカワトビケラ	●				
	4. チラカゲロウ					
	5. 携巢性トビケラ類					
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ	○				
	7. ヒラタカゲロウ類	○				
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)		○			
	9. ヘビトンボ類		○			
	10. マダラカゲロウ類					
	11. タニガワカゲロウ類		○			
	12. ブユ類・ガガンボ類					
不快を感じない水環境 (III)	13. カワニナ					
	14. ヒラタドロムシ			○		
	15. コカゲロウ類			○		
	16. コガタシマトビケラ			○		
	17. ユスリカ類(白・緑)					
多少不快な水環境 (IV)	18. 貝類				○	
	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)					
	21. ヒル類					
不快な水環境 (V)	22. サカマキガイ					
	23. イトミズ類					○
	24. セスジユスリカ(赤)					
	25. ホシチョウバエ					
得点の集計	出現した種の数(○+●)	3	3	3	1	1
	最も多い種の数(●)	1				
	得点の合計	4	3	3	1	1
底生動物による川の水環境評価の判定		I				

川の水環境調査記録用紙

No. _____

調査河川名	永野川 (水系 球磨川)		
調査地点名	清水橋		
調査団体名	人吉市立西瀬小学校5年生		
代表者名	参加人数	42 人	
連絡先住所			
調査年月日	平成26年9月17日	調査時間	9:00~10:30
調査日天候	晴	気温	24.2 °C

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域 <input checked="" type="radio"/> 2. 山間流域 3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林 <input checked="" type="radio"/> 2. 畑・水田 3. 市街地
1. 評価基礎点 (A+B) / 2 = 2 点	

2. 水質を調べる

a. 水の色	<input checked="" type="radio"/> 1. 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色 色相()		
b. 水におい	<input checked="" type="radio"/> 1. 無臭 3. 臭いあり 臭い()		
水温	21 °C	pH (パックテスト)	
透視度	cm	COD(パックテスト)	mg/L
c. 透視度	<input checked="" type="radio"/> 1. 80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満		
d. pH	<input checked="" type="radio"/> 1. 6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上		
e. COD	<input checked="" type="radio"/> 1. 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上		
2. 水質評価点 (a+b+c+d+e) / 5 = 1 点			

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	早瀬	平瀬
f. 石の状態	<input checked="" type="radio"/> 1. 浮き石 3. 沈み石	
g. 石の大きさ	1. すいか <input checked="" type="radio"/> 2. メロン 3. みかん	
h. 堆積物の種類	1. なし <input checked="" type="radio"/> 2. 砂泥 3. 泥(腐敗)	
i. 付着藻類色	<input checked="" type="radio"/> 1. 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色	
j. 付着藻類量	<input checked="" type="radio"/> 1. 少ない 2. 多い 3. マット状	
3. 川底評価点 (f+g+h+i+j) / 5 = 1.4 点		

4. 底生生物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類	●				
	2. ナガレトビケラ類	○				
	3. ヒゲナガカワトビケラ					
	4. チラカゲロウ	○				
	5. 携巢性トビケラ類	○				
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ	○				
	7. ヒラタカゲロウ類	●				
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)					
	9. ヘビトンボ類					
	10. マダラカゲロウ類					
	11. タニガワカゲロウ類					
	12. ブユ類・ガガンボ類					
不快を感じない水環境 (III)	13. カワニナ					
	14. ヒラタドロムシ			○		
	15. コカゲロウ類					
	16. コガタシマトビケラ					
	17. ユスリカ類(白・緑)					
多少不快な水環境 (IV)	18. 貝類					
	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)				○	
	21. ヒル類					
不快な水環境 (V)	22. サカマキガイ					○
	23. イトミズ類					
	24. セスジユスリカ(赤)					
	25. ホシチョウバエ					
得点の集計	出現した種の数(○+●)	6		1	1	1
	最も多い種の数(●)	2				
	得点の合計	8		1	1	1
底生動物による川の水環境評価の判定		I				

川の水環境調査記録用紙

No. _____

調査河川名	鳩胸川 (水系 球磨川)		
調査地点名	人吉市大畑麓橋		
調査団体名	人吉市立大畑小学校4年～6年		
代表者名	参加人数	40 人	
連絡先住所			
調査年月日	平成26年9月2日	調査時間	10:00～11:30
調査日天候	晴	気温	25 °C

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域 <input checked="" type="radio"/>	2. 山間流域	3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林	2. 畑・水田 <input checked="" type="radio"/>	3. 市街地
1. 評価基礎点 (A+B) / 2 = 2 点			

2. 水質を調べる

a. 水の色	① 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色 色相()		
b. 水におい	① 無臭 3. 臭いあり 臭い()		
水温	21 °C	pH (パックテスト)	7.0
透視度	cm	COD(パックテスト)	2 mg/L
c. 透視度	① 80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満		
d. pH	① 6.5～8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上		
e. COD	① 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上		
2. 水質評価点 (a+b+c+d+e) / 5 = 1 点			

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	① 早瀬 平瀬		
f. 石の状態	① 浮き石 3. 沈み石		
g. 石の大きさ	1. すいか ② メロン 3. みかん		
h. 堆積物の種類	① なし 2. 砂泥 3. 泥(腐敗)		
i. 付着藻類色	① 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色		
j. 付着藻類量	① 少ない 2. 多い 3. マット状		
3. 川底評価点 (f+g+h+i+j) / 5 = 点			

4. 底生生物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類	○				
	2. ナガレトビケラ類	○				
	3. ヒゲナガカワトビケラ	●				
	4. チラカゲロウ	○				
	5. 携巢性トビケラ類	○				
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ	○				
	7. ヒラタカゲロウ類	○				
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)					
	9. ヘビトンボ類		○			
	10. マダラカゲロウ類					
	11. タニガワカゲロウ類		○			
	12. ブユ類・ガガンボ類					
不快を感じない水環境 (III)	13. カワニナ			○		
	14. ヒラタドロムシ					
	15. コカゲロウ類					
	16. コガタシマトビケラ					
	17. ユスリカ類(白・緑)					
多少不快な水環境 (IV)	18. 貝類					
	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)					
	21. ヒル類					
不快な水環境 (V)	22. サカマキガイ					
	23. イトミズ類					○
	24. セスジユスリカ(赤)					
得点の集計	25. ホシチョウバエ					
	出現した種の数(○+●)	7	2	1		1
	最も多い種の数(●)	1				
得点の合計	8	2	1		1	
底生動物による川の水環境評価の判定		I				

川の水環境調査記録用紙

No. _____

調査河川名	津留川 (水系 緑川)		
調査地点名	美里町文化交流センター ひびき		
調査団体名	エコロジスト・リーダー養成講座		
代表者名	参加人数	15 人	
連絡先住所			
調査年月日	平成26年8月31日	調査時間	14:00~15:30
調査日天候	晴	気温	28.2 °C

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域 <input checked="" type="radio"/> 2. 山間流域	3. 平地流域
B. 川の背景	1. 森林 <input checked="" type="radio"/> 2. 畑・水田	3. 市街地
1. 評価基礎点 (A+B)/2 = 2 点		

2. 水質を調べる

a. 水の色	<input checked="" type="radio"/> 1. 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色 色相()		
b. 水におい	<input checked="" type="radio"/> 1. 無臭 3. 臭いあり 臭い()		
水温	25 °C	pH (パックテスト)	7.5
透視度	100 cm	COD(パックテスト)	0 mg/L
c. 透視度	<input checked="" type="radio"/> 1. 80cm以上 2. 60cm以上 3. 60cm未満		
d. pH	<input checked="" type="radio"/> 1. 6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上		
e. COD	<input checked="" type="radio"/> 1. 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上		
2. 水質評価点 (a+b+c+d+e)/5 = 点			

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	早瀬	平瀬
f. 石の状態	<input checked="" type="radio"/> 1. 浮き石	3. 沈み石
g. 石の大きさ	1. すいか <input checked="" type="radio"/> 2. メロン	3. みかん
h. 堆積物の種類	1. なし <input checked="" type="radio"/> 2. 砂泥	3. 泥(腐敗)
i. 付着藻類色	<input checked="" type="radio"/> 1. 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色	
j. 付着藻類量	<input checked="" type="radio"/> 1. 少ない 2. 多い 3. マット状	
3. 川底評価点 (f+g+h+i+j)/5 = 1.4 点		

4. 底生生物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類	○				
	2. ナガレトビケラ類	○				
	3. ヒゲナガカワトビケラ	○				
	4. チラカゲロウ					
	5. 携巢性トビケラ類					
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ	○				
	7. ヒラタカゲロウ類	○				
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)		○			
	9. ヘビトンボ類					
	10. マダラカゲロウ類		○			
	11. タニガワカゲロウ類		●			
	12. ブユ類・ガガンボ類					
不快を感じない水環境 (III)	13. カワニナ			○		
	14. ヒラタドロムシ					
	15. コカゲロウ類			○		
	16. コガタシマトビケラ			○		
	17. ユスリカ類(白・緑)					
多少不快な水環境 (IV)	18. 貝類				○	
	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)					
	21. ヒル類					
不快な水環境 (V)	22. サカマキガイ					
	23. イトミズ類					○
	24. セスジユスリカ(赤)					
得点の集計	出現した種の数(○+●)	5	3	3	1	1
	最も多い種の数(●)		1			
得点の合計		5	4	3	1	1
底生動物による川の水環境評価の判定		I				

(別記様式2) 県への報告様式

川の水環境調査記録用紙(その1)

No. _____

調査河川名	山田川 (水鏡 球磨川)		
調査地点名	染戸橋付近		
調査団体名	人吉市立人吉西小学校		
代表者名	参加人数	49人	
連絡先住所			
調査年月日	平成26年10月24日	調査時間	2時間
調査日天候	晴	気温	21℃

階級	水環境の快適さ	①評価の基礎点	評価点	
			②水質	③川底
I	快適な水環境	1.0	1.0	1.0
II	親しめる水環境	1.5	1.2	1.2
			1.4	1.4
			1.6	1.6
III	不快を感じない水環境	2.0	1.8	1.8
			2.0	2.0
			2.2	2.2
IV	多少不快な水環境	2.5	2.4	2.4
			2.6	2.6
V	不快な水環境	3.0	2.8	2.8
			3.0	3.0

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域	2. 山間流域	③ 平地流域
B. 川の背景	1. 森林	2. 畑・水田	③ 市街地
① 評価基礎点 (A+B)/2 = 3 点 階級			

2. 水質を調べる

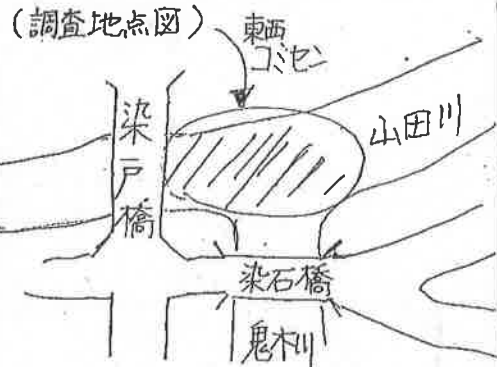
水温	11℃		
a. 水の色	① 無色	2. 緑茶色	3. 白・灰・黒色
b. 水の臭い	1. 無臭	③ 臭いあり	
c. 透視度	① 80cm以上	2. 60cm以上	3. 60cm未満
d. pH	① 6.5~8.5	3. 6.4以下	3. 8.6以上
e. COD	① 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上		
② 水質評価点 (a+b+c+d+e)/5 = 1.4 点 階級			

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	草瀬	③ 平瀬	
f. 石の状態	1. 浮き石	③ 沈み石	
g. 石の大きさ	1. すいか	2. メロン	③ みかん
h. 堆積物の種類	1. なし	② 砂泥	3. 泥(腐敗)
i. 付着藻類色	① 茶緑色 2. 緑色 3. 白灰黒色		
j. 付着藻類量	① 少ない 2. 多い 3. マット状		
③ 川底評価点 (f+g+h+i+j)/5 = 2 点 階級			

メモ: 河川の図、目に見た感じの川のきれいさ、きたなさ、魚や鳥がいたなど気づいたことがあったら書きとめておくことで便利です。



- 川の水は、みためきれいだったが、少し生臭かった。
 - 小魚がたくさんいた。
 - 背の高い草がしばしばあった。
 - 水は冷たく、水生生物は思ったより少なかった。
- 年 組 名前

川の水環境調査記録用紙(その2)

No. _____

4. 底生動物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類					
	2. ナガレトビケラ類					
	3. ヒゲナガカワトビケラ					
	4. チラカゲロウ					
	5. 携巢性トビケラ類	○				
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ					
	7. ヒラタカゲロウ類					
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)		○			
	9. ヘビトンボ類					
	10. マダラカゲロウ類		○			
	11. タニガワカゲロウ類		●			
	12. ブユ類・ガガンボ類					
不快を感じない水環境 (III)	13. カワニナ					
	14. ヒラタドROMシ			●		
	15. コカゲロウ類			○		
	16. コガタシマトビケラ					
	17. ユスリカ類(白・緑)					
多少不快な水環境 (IV)	18. 貝類					○
	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)					
	21. ヒル類					○
不快な水環境 (V)	22. サカマキガイ					
	23. イトミズ類					
	24. セスジユスリカ(赤)					
	25. ホシチョウバエ					
	得点の集計	出現した種の数(○+●)	1	3	2	2
最も多い種の数(●)		1	1			
得点の合計		1	4	3	2	
底生動物による川の水環境評価の判定		II 親しめる水環境				

網かけ部分に、その地点で採取された指標生物には○印を、最も個体数の多い種類には●印を記入します。

(別記様式2) 県への報告様式

川の水環境調査記録用紙(その1)

No. /

調査河川名	滝川 (水系 緑川)		
調査地点名	滝川橋		
調査団体名	河原小4年生		
代表者名		参加人数	10人
連絡先住所			
調査年月日	H26.7.14	調査時間	10:00
調査日天候	小雨	気温	25.0℃

階級	水環境の快適さ	①評価の基礎点	評価点	
			②水質	③川底
I	快適な水環境	1.0	1.0	1.0
II	親しめる水環境	1.5	1.2	1.2
			1.4	1.4
			1.6	1.6
III	不快を感じない水環境	2.0	1.8	1.8
			2.0	2.0
			2.2	2.2
IV	多少不快な水環境	2.5	2.4	2.4
			2.6	2.6
V	不快な水環境	3.0	2.8	2.8
			3.0	3.0

1. 調査地点の様子を調べる

A. 川の地形	1. 渓流域 (1) 2. 山間流域 (2) 3. 平地流域 (3)
B. 川の背景	1. 森林 (1) 2. 畑・水田 (2) 3. 市街地 (3)
①評価基礎点 (A+B)/2 = 2点 階級 III	

2. 水質を調べる

水温	19℃
a. 水の色	(1) 無色 2. 緑茶色 3. 白・灰・黒色
b. 水の臭い	(1) 無臭 3. 臭いあり
c. 透視度	1. 80cm以上 (2) 60cm以上 3. 60cm未満
d. pH	(1) 6.5~8.5 3. 6.4以下 3. 8.6以上
e. COD	(1) 5.0mg/L未満 3. 5.0mg/L以上
②水質評価点 (a+b+c+d+e)/5 = 1.2点 階級 II	

3. 川底を調べる

(底生動物を調べる場所で調査する)

調査場所	はやせ 早瀬 (2) みらせ 平瀬
f. 石の状態	(1) 浮き石 (2) 3. 沈み石
g. 石の大きさ	1. すいか 2. メロン (3) みかん
h. 堆積物の種類	(1) なし 2. 砂泥 (2) 3. 泥(腐敗)
i. 付着藻類色	(1) 茶緑色 (2) 緑色 3. 白灰黒色
j. 付着藻類量	(1) 少ない 2. 多い 3. マット状
③川底評価点 (f+g+h+i+j)/5 = 1.4点 階級 II	

メモ: 河川の図、目に見た感じの川のきれいさ、きたなさ、魚や鳥がいたなど気づいたことがあったら書きとめておくと後で便利です。

年 組 名前

川の水環境調査記録用紙(その2)

No. / _____

4. 底生動物を調べる

階級	No. 指標生物名	水質環境評価階級				
		I	II	III	IV	V
快適な水環境 (I)	1. カワゲラ類	<input type="radio"/>				
	2. ナガレトビケラ類	<input type="radio"/>				
	3. ヒゲナガカワトビケラ	<input type="radio"/>				
	4. チラカゲロウ	<input type="radio"/>				
	5. 携巢性トビケラ類	<input type="radio"/>				
	6. ニッポンヨコエビ・サワガニ	<input checked="" type="radio"/>				
	7. ヒラタカゲロウ類	<input type="radio"/>				
親しめる水環境 (II)	8. ウズムシ類(プラナリア)		<input type="radio"/>			
	9. ヘビトンボ類		<input type="radio"/>			
	10. マダラカゲロウ類		<input type="radio"/>			
	11. タニガワカゲロウ類		<input checked="" type="radio"/>			
	12. ブユ類・ガガンボ類					
	13. カワニナ			<input type="radio"/>		
不快を感じない水環境 (III)	14. ヒラタドロムシ					
	15. コカゲロウ類					
	16. コガタシマトビケラ					
	17. ユスリカ類(白・緑)			<input type="radio"/>		
	18. 貝類					
水環境 (IV) 多少不快な	19. サホコカゲロウ					
	20. ミズムシ(等脚目)					
	21. ヒル類					
	22. サカマキガイ					
不快な水環境 (V)	23. イトミズ類					
	24. セスジユスリカ(赤)					
	25. ホシチョウバエ					
	得点の集計	出現した種の数(○+●)	6	4	2	
	得点の集計	最も多い種の数(●)	1	1		
得点の集計	得点の合計	7	5	2		
底生動物による川の水環境評価の判定		I				

網かけ部分に、その地点で採取された指標生物には○印を、最も個体数の多い種類には●印を記入します。